

令和五年度入学者選抜試験問題（教育文化学部・地域文化学科）

小論文

総合型選抜Ⅰ

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 この問題冊子は、四ページあります。解答用紙は一枚あります。問題は二題あります。二題すべてに解答しなさい。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 三 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 四 解答は、解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 五 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 六 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

本文省略

本文省略

本文省略

本文省略

伊藤公一朗著 『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』（光文社、二〇一七年）より一部改変

注 事業仕分け 行政の事業の必要性ややり方を、公開の場で外部の視点を入れて問い直すことにより、国や自治体の事業を再構築するための手法。

問一 傍線部に関して、本文の著者は「データの扱い、分析、解釈においては、人間の判断が重要な役割を担う」と主張している。著者がどのように主張する理由を、本文に即して三〇〇字以内で説明しなさい。

問二 あなたの暮らす地域が抱えている社会問題や環境問題などの対策を検討するうえで、どのようなデータを収集し、どのように分析することが必要と考えられるか、複数の具体例をあげて、あなたの考えを六〇〇字以内で述べなさい。